



## 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年7月27日

上場会社名 日本バルカー工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7995 URL http://www.valqua.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧澤 利一  
 問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 遠藤 浩志郎 TEL 03-5434-7370  
 四半期報告書提出予定日 平成28年7月27日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	10,379	0.8	865	6.0	722	△17.7	509	△4.3
28年3月期第1四半期	10,300	7.0	816	19.9	877	17.4	531	22.3

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 294百万円 (△61.3%) 28年3月期第1四半期 760百万円 (79.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	5.76	—
28年3月期第1四半期	6.02	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	43,378	28,243	62.0
28年3月期	43,258	28,504	62.8

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 26,894百万円 28年3月期 27,152百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	6.00	—	30.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

※当社は、平成28年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施する予定であるため、平成29年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は、「—」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成29年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は6円となり、1株当たり年間配当金は12円となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,700	0.8	1,600	2.0	1,500	△5.6	700	△35.6	7.92
通期	41,500	0.9	3,200	2.4	3,100	1.3	1,500	△14.4	84.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※平成29年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。株式併合を考慮しない場合の平成29年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益は16円98銭となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 - 社（社名） - 、除外 - 社（社名） -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	93,443,668株	28年3月期	93,443,668株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	5,109,355株	28年3月期	5,109,137株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	88,334,458株	28年3月期1Q	88,346,989株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は平成28年6月21日開催の第116期定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成28年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施することとしております。併せて同日付で単元株式数の変更（1,000株から100株への変更）を実施する予定です。なお、株式併合を考慮しない場合の平成29年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりです。

(1) 平成29年3月期の配当予想

1株当たり配当金

第2四半期末 6円

期末 6円

(2) 平成29年3月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益

第2四半期末（累計） 7円92銭

通期 16円98銭

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
（追加情報） .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
（継続企業の前提に関する注記） .....	8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） .....	8
（セグメント情報等） .....	8
4. 補足情報 .....	9
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	9
(2) 海外売上高 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の伸び悩みや為替水準の変動等の影響を受けて企業の設備投資が減速するとともに、個人消費においても弱さが目立つ結果となりました。一方、海外経済は、米国においては企業業績が拡大傾向を維持するとともに、個人消費も概ね堅調な動きを示しましたが、他地域においては中国をはじめとする新興国の景気減速、地政学的問題等が悪影響を及ぼし、概ね低調に推移いたしました。

このような事業環境下において当社グループは、第7次中期経営計画「New Valqua Stage Seven」(NV・S7)のもと、製品とサービスにおける質の向上を図るとともに、事業のあらゆる面における効率化と“選択と集中”を推進するなど、新たな企業価値の創造に向けた活動に注力いたしました。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高が103億7千9百万円(前年同期比0.8%増)、営業利益が8億6千5百万円(同6.0%増)、経常利益が7億2千2百万円(同17.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億9百万円(同4.3%減)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

## ① シール製品事業

シール製品事業につきましては、先端産業市場向けが堅調に推移したものの、海外のプラント市場向けが減少した影響等により、売上高は69億3千7百万円(前年同期比2.1%減)、セグメント利益は6億6千4百万円(同7.2%減)となりました。

## ② 機能樹脂製品事業

機能樹脂製品事業につきましては、中国経済の減速による影響を受けたものの、プラント市場向け及び先端産業市場向けの販売が伸長したことにより、売上高は26億2千5百万円(前年同期比2.7%増)、セグメント利益は1億2千5百万円(同21.3%増)となりました。

## ③ その他事業

その他事業につきましては、シリコンウエハーサイクルにおける販売の拡大に加え、“選択と集中”の効果もあり、売上高は8億1千6百万円(前年同期比24.4%増)、セグメント利益は7千5百万円(前年同期はセグメント損失3百万円)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、主に電子記録債権の増加、現金及び預金の減少等により、前連結会計年度末に比べ1億1千9百万円増加の433億7千8百万円となりました。負債は、主に流動負債のその他に含まれる未払費用等の増加、賞与引当金の減少等により、前連結会計年度末に比べ3億8千万円増加の151億3千4百万円となりました。純資産は、主に為替換算調整勘定の減少等により、前連結会計年度末に比べ2億6千万円減少の282億4千3百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期におけるわが国経済は、企業業績や個人消費が伸び悩むことに加え、為替水準の変動や海外経済の減速による悪影響を受けることも懸念されるなど、厳しさを増すことが予想されております。一方、海外経済は、米国においては、好調な企業業績に後押しされた景気の持続的な拡大が期待されますが、他地域においては、英国のEU離脱に端を発する諸問題、中国や新興国における経済の減速、さらには地政学的問題及び資源価格の変動等が不透明な要素として存在し続けることが懸念されております。

このような事業環境下、当社グループは、企業理念「THE VALQUA WAY」のもと、2年度目となる(NV・S7)で掲げた諸施策の実行を加速してまいります。

当期においては、

- ・国内外における営業体制の再構築
  - ・海外拠点も含めたグループR&D機能の強化
  - ・製品とサービスの質の向上
  - など持続的成長へ向けた基盤の確立に努めることに加えて、
  - ・“選択と集中”
  - ・あらゆるリスクに対応する体制の強化
  - ・グループコア人材の開発と人材のダイバーシフィカ
- のさらなる推進を図ってまいります。

以上を踏まえまして、当連結会計年度における売上高は前年同期比0.9%増の415億円、営業利益は同2.4%増の32億円、経常利益は同1.3%増の31億円、親会社株主に帰属する当期純利益は同14.4%減の15億円を予想しております。

なお、この予想には“選択と集中”を前倒しで推進するための事業構造改善費用を含めております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（追加情報）

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,117	5,805
受取手形及び売掛金	11,209	11,096
電子記録債権	592	978
商品及び製品	2,626	2,567
仕掛品	298	281
原材料及び貯蔵品	884	832
その他	1,670	1,989
貸倒引当金	△14	△15
流動資産合計	23,385	23,535
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,025	5,901
土地	4,072	4,071
その他(純額)	3,902	3,736
有形固定資産合計	14,000	13,710
無形固定資産		
のれん	83	55
その他	472	459
無形固定資産合計	555	514
投資その他の資産		
その他	5,361	5,664
貸倒引当金	△57	△57
投資その他の資産合計	5,303	5,607
固定資産合計	19,860	19,832
繰延資産	13	10
資産合計	43,258	43,378

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,402	5,472
短期借入金	2,602	2,483
1年内返済予定の長期借入金	197	216
1年内償還予定の社債	1,870	1,870
未払法人税等	370	323
賞与引当金	391	135
役員賞与引当金	50	15
その他	1,399	2,224
流動負債合計	12,285	12,741
固定負債		
社債	330	330
長期借入金	311	377
退職給付に係る負債	1,094	982
その他	732	702
固定負債合計	2,468	2,393
負債合計	14,753	15,134
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	13,957	13,957
資本剰余金	4,167	4,167
利益剰余金	9,279	9,258
自己株式	△1,373	△1,373
株主資本合計	26,031	26,010
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,034	1,027
為替換算調整勘定	360	118
退職給付に係る調整累計額	△274	△261
その他の包括利益累計額合計	1,120	884
非支配株主持分	1,352	1,349
純資産合計	28,504	28,243
負債純資産合計	43,258	43,378

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
売上高	10,300	10,379
売上原価	6,843	6,748
売上総利益	3,456	3,630
販売費及び一般管理費	2,640	2,765
営業利益	816	865
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	39	36
設備賃貸料	44	27
持分法による投資利益	5	5
為替差益	30	—
その他	20	14
営業外収益合計	141	84
営業外費用		
支払利息	19	20
設備賃貸費用	40	46
為替差損	—	145
その他	21	14
営業外費用合計	81	227
経常利益	877	722
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産廃棄損	3	1
石綿疾病補償金	—	30
特別損失合計	3	31
税金等調整前四半期純利益	874	691
法人税、住民税及び事業税	283	244
法人税等調整額	34	△93
法人税等合計	317	150
四半期純利益	557	541
非支配株主に帰属する四半期純利益	25	32
親会社株主に帰属する四半期純利益	531	509



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益	557	541
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	223	△7
為替換算調整勘定	△12	△244
退職給付に係る調整額	△7	13
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△8
その他の包括利益合計	203	△246
四半期包括利益	760	294
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	733	272
非支配株主に係る四半期包括利益	26	21

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	その他 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	7,088	2,556	656	10,300	—	10,300
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	7,088	2,556	656	10,300	—	10,300
セグメント利益又は損失(△)	716	103	△3	816	—	816

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と同額となっております。

II. 当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	その他 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	6,937	2,625	816	10,379	—	10,379
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,937	2,625	816	10,379	—	10,379
セグメント利益	664	125	75	865	—	865

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と同額となっております。

## 4. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## ① 生産実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	増減率(%)
シール製品事業	2,759	2,601	△5.7
機能樹脂製品事業	976	890	△8.9
その他事業	672	765	13.9
合 計	4,408	4,257	△3.4

(注) 1 上記の金額は、販売価格によっております。  
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ② 仕入実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	増減率(%)
シール製品事業	2,523	2,291	△9.2
機能樹脂製品事業	1,240	1,234	△0.5
その他事業	24	10	△57.9
合 計	3,788	3,536	△6.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ③ 受注状況

(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高			受注残高		
	前第1四半期 連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	増減率(%)	前第1四半期 連結会計期間末 (平成27年6月30日)	当第1四半期 連結会計期間末 (平成28年6月30日)	増減率(%)
シール製品事業	7,155	7,027	△1.8	2,583	2,666	3.2
機能樹脂製品事業	2,945	2,386	△19.0	1,485	1,082	△27.1
その他事業	666	833	25.1	250	231	△7.5
合 計	10,767	10,247	△4.8	4,319	3,980	△7.8

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ④ 販売実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	増減率(%)
シール製品事業	7,088	6,937	△2.1
機能樹脂製品事業	2,556	2,625	2.7
その他事業	656	816	24.4
合 計	10,300	10,379	0.8

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

	アジア	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	2,168	463	62	2,694
II 連結売上高(百万円)				10,300
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	21.1	4.5	0.6	26.2

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。

(1) アジア . . . . . 中国・台湾・タイ・シンガポール・韓国・ベトナム

(2) 北米 . . . . . アメリカ合衆国

(3) その他の地域 . . . . . ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本国以外の国又は地域に対する売上高であります。

当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

	アジア	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	2,082	510	21	2,615
II 連結売上高(百万円)				10,379
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	20.1	4.9	0.2	25.2

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。

(1) アジア . . . . . 中国・台湾・タイ・シンガポール・韓国・ベトナム

(2) 北米 . . . . . アメリカ合衆国

(3) その他の地域 . . . . . ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本国以外の国又は地域に対する売上高であります。